

関東信越税理士会熊谷支部  
平成24年度第1回理事会次第

日時 平成24年5月14日  
午後2時00分～  
場所 日本政策金融公庫  
司会 総務部長 寺山智久

1. 開会 ( : ) ( 副支部長)
2. 支部長挨拶
3. 出席者確認
4. 資料確認
5. 議事録署名人指名
6. 議事
  - 審議事項
    1. 平成24年度熊谷支部定期総会提出議案書承認の件
    2. 熊谷支部親和会決算承認の件
    3. 支部例会時間延長の件
  - 協議事項
    1. 熊谷支部親和会の運営の件
    2. その他
      - (1) 例会資料送付の件
      - (2) その他
7. 閉会 ( : ) ( 副支部長)

## 【審議事項】

### 第1号議案 平成24年度熊谷支部定期総会提出議案書承認の件

#### 【提案理由】

支部規約第17条（支部理事会）第2項により、平成24年度熊谷支部定期総会議案を提案する。

#### 【議案】

平成24年度熊谷支部定期総会議案書を資料1の通りとする。

### 第2号議案 熊谷支部親和会決算承認の件

#### 【提案理由】

支部規約第17条（支部理事会）第2項により、熊谷支部親和会決算を提案する。

#### 【議案】

熊谷支部親和会の決算書を資料2の通りとする。

### 第3号議案 支部例会時間延長の件

#### 【提案理由】

支部規約第17条（支部理事会）第2項により、支部例会の延長を提案する。

#### 【議案】

現在、恒常的に例会時間が延びてしまっているため、例会時間（地域例会含む）を10分延長し、40分間とする。

（参考） 午前例会の場合

署との協議会＝午前9時30分から10時。

例 会＝午前10時から10時30分。

地 域 例 会＝午前10時30分から10時40分。

支 部 研 修＝午前10時40分から12時30分（1時間50分）。

## 【協議事項】

### 第1号議案 熊谷支部親和会の運営の件

（参考）熊谷支部親和会残高の推移

平成13年3月	4,777,623円	平成15年3月	6,412,453円	平成17年3月	7,960,008円
平成19年3月	9,120,784円	平成21年3月	10,635,190円	平成23年3月	11,593,022円
平成25年3月	12,666,988円	平成27年3月	13,415,679円	平成29年3月	15,014,365円
平成31年3月	15,154,531円	平成33年3月	15,599,516円	平成35年3月	15,912,998円
平成37年3月	16,028,890円	平成39年3月	16,504,251円		

### 第2号議案 その他

#### （1）例会資料送付の件

情報システム部アンケート結果参照

#### （2）その他

## 熊谷支部親和会規定

### (規定の趣旨)

第1条 当親和会は、支部会員及び準会員のうち、この趣旨に賛同した者により組織し、会員及び配偶者ならびの親族の死亡、又は会員の病気災害等の場合についてこれを定める。

### (会費)

第2条 会費は、年会費 6,000 円を毎年 4 月例会日に一括全納する。  
但し、中途入会者は月割計算とし、退会者には返還しない。

### (弔慰金、給付金、見舞金及び、花環の贈呈)

第3条 会員及び配偶者ならびに親族の死亡又は、病気、災害のあった場合は次の表に掲げる区分に応じ支部長名にて、弔慰金、給付金、見舞金及び、花環を贈る。

区 分	給付事由	金額	
弔 慰 金	死亡 (1) 会員	円	
	在会年数 10年未満	40,000	
	在会年数 10年以上20年未満	60,000	
	在会年数 20年以上	120,000	
	(2) 配偶者	30,000	
	(3) 親および生計を一にする親族	10,000	
給 付 金	業務廃止 (死亡の場合は除く)		
	在会年数 10年未満	20,000	
	在会年数 10年以上20年未満	30,000	
	在会年数 20年以上	60,000	
見 舞 金	病気	2週間以上入院した時 10,000	
	火災	①全焼	50,000
		②上記以外	20,000
	風水害	①全壊	50,000
		②上記以外	20,000

## 平成23年度親和会決算書

## 収支決算書

自平成23年4月1日

至平成24年3月31日

単位:円

支出の部			収入の部		
科目	金額	備考	科目	金額	備考
弔慰金	300,000		会費収入	930,000	
花輪代	94,500		受取利息	9,861	
見舞金	10,000		前期繰越金	16,028,890	
給付金	60,000				
翌期繰越	16,504,251				
合計	16,968,751		合計	16,968,751	

1.	弔慰金	花輪代
	蛭川俊也会員(御母堂様)	—
	寺山栄一会員	120,000
	森戸裕会員(御令室)	20,000
	渡邊慶二会員(御尊父様)	20,000
	久保章禎会員	120,000
	竹村宗一会員(御母堂様)	10,000
	中村敏行会員(御尊父様)	10,000
	合計	300,000
		94,500

2.	見舞金
	久保章禎会員
	10,000
	合計
	10,000
	給付金
3.	寺山喜三郎会員
	60,000
	合計
	60,000

## 貸借対照表

平成24年3月31日現在

単位:円

借方			貸方		
科目	金額	備考	科目	金額	備考
現金	44,530		剰余金	16,504,251	
普通預金	6,146,121	埼玉			
定期預金	(10,089,600)				
埼玉縣信用金庫	5,039,755				
武蔵野銀行	5,049,845				
未収入金	224,000				
合計	16,504,251		合計	16,504,251	

## <参考>

### 雑収入の主な内訳

保健施設活動助成金	217,775
県北ブロック別特別研修会助成金	400,000
H23年度確定申告期税務支援助成金	172,016
市役所等における税務相談助成金	144,000
埼税協事務負担金	120,000
広報活動助成金	340,556
祝い金	315,000
その他	94,200
合 計	1,803,547

### 収入相殺金額

福祉共済部	
8月例会時懇親会費	48,000
ゴルフコンペ剰余金	100,597
東京研修会費・剰余金	217,736
忘年会会費	54,000
小計	420,333
青年部	
10月研修会会費	85,000
弁護士会との交流会会費	60,000
法人会青年部との合同研修会会費	22,500
小計	167,500

# 情報システム部アンケート(H24/04/23)結果

1. パソコンにインターネット接続してありますか？		
はい	74	
いいえ	2	
2. インターネットを利用していますか？		
はい	74	
いいえ	2	
理由		
3. 支部HPの会員専用ページで例会資料を閲覧したことは？		
はい	46	
いいえ	30	理由 ・ 例会資料は紙で入手している為 ・ 資料は文書でないとじっくり読めない為
4. 欠席の先生方への例会資料のメール便での送付について		
①送付は必要？		
必要	36	
不要	37	(HPで閲覧できるので)
無記入	2	(「どちらでも良い」を含む)
②電子メールになったら電子メールでの送信を希望しますか？		
希望する	53	
希望しない	26	理由 ・HPで閲覧できるので
無記入	2	

## 平成23年度第1回支部理事会

平成24年5月14日(月)午後2時  
於 日本政策金融公庫

出席 32名

渡辺 実	内田守一	堀野富士夫	栢沢邦夫	萩原直幸
中村敏行	小島周二	木本英男	西田政隆	寺山智久
堀越雄司	天笠裕司	澤田勝利	清水茂昭	福島泰彦
中野敦夫	森田正男	曾根和也	高岡 洋	木本純二
土屋政信	長谷部好一	大谷宏一	水野敦史	山川宏之
大久保秀彦	角田房司	小林賢一郎	山崎浩成	富田秀昭
原 靖	森戸 裕			

欠席 11名

本塚雄一郎	山本文子	増田俊樹	林 法政	中村文男
櫻井則彦	竹村宗一			

資料1

## 第32回定期総会議案書

と き 平成24年6月19日 (火)

ところ ホテルガーデンパレス

関東信越税理士会熊谷支部



## 定期総会次第

1. 開会のことば
1. 物故会員に黙祷
1. 来賓の紹介
1. 支部長あいさつ
1. 議長選出
1. 議事録署名人指名
1. 議 事
  - 第1号議案 平成23年度事業報告書の承認を求める件
  - 第2号議案 平成23年度一般会計及び特別会計の財務諸表の承認を求  
める件
  - 第3号議案 平成24年度事業計画(案)の議決を求める件
  - 第4号議案 平成24年度一般会計収支予算書(案)及び特別会計収支予  
算書(案)の議決を求める件
  - 第5号議案 支部長・税務相談所長専決事項の委任を求める件
  
1. 来賓の祝辞
1. 祝電披露
1. 閉会のことば

第1号議案

平成23年度事業報告書

I. 支部会員に関する事項

(1) 会員の移動

区分	H23.4.1 現在	期 中		H24.3.31 現在
		増	減	
正会員	155名	8	5	158名
法人会員	15法人	2	0	17法人
準会員	3名	0	0	3名

(2) 部・委員会の状況

(平成24.3.31 現在)

分掌機関				地区委員会	
総務部	22名	調査研究部	15名	熊谷 中央	19名
業務部	15	研修部	16	〃 東部	29
経理部	3	広報部	14	〃 西部	19
綱紀監察部	6	青年部	24	〃 南部	20
会報部	12	女性部	11	〃 北部	30
制度部	17	情報システム部	16	深谷市	32
登録調査委員会	2	福祉共済部	10	大里郡	9
税務支援対策部	26	公益活動対策部	12		
		電子申告推進特別委員会	14		

(3) 会員の慶弔関係

会員及び家族の訃報

寺山栄一会員	平成23年 9月25日
久保章禎会員	平成23年12月 5日
蛭川俊也準会員 御母堂様	平成23年 8月22日
森戸 裕会員 奥様	平成23年10月30日
渡邊慶二会員 ご尊父様	平成23年11月28日
竹村宗一会員 ご母堂様	平成23年12月13日

## Ⅱ. 支部総会に関する事項

### (1) 定期総会

日時 平成23年6月16日(木)  
場所 ホテルガーデンパレス 熊谷市佐谷田3248  
議事 1. 平成22年度事業報告書の承認を求める件  
2. 平成22年度一般会計及び特別会計の財務諸表の承認を求める件  
3. 平成23年度事業計画(案)の議決を求める件  
4. 平成23年度一般会計収支予算書(案)及び特別会計収支予算書  
(案)の議決を求める件  
5. 支部長・税務指導所長専決事項の委任を求める件  
出席人員 115名 内委任状 34名

### Ⅲ. 支部会議に関する事項

#### (1) 正副支部長・地域長会議

年月日	開催場所	議事・その他
23. 1. 14	いづみ寿司	(1)次期熊谷支部組織の件 (2)次期熊谷支部行事の件 (3)臨時総会開催日の件 (4)理事予定者会議開催日の件
23. 2. 9	いづみ寿司	(1)理事予定者会議開催の件 (2)支部重点事業及び各分掌機関事業の件 (3)分掌機関会員及び派遣関係の件 (4)支部運営の件 (5)関連組織への役割分担の件
23. 3. 4	いづみ寿司	(1)理事予定者会議開催の件 (2)支部重点事業及び各分掌機関事業の件 (3)出向及び派遣関係の件 (4)支部運営の件 (5)関連組織への役割分担の件
23. 3. 31	いづみ寿司	(1)分掌機関会員及び派遣関係の件 (2)平成22年度事業報告の件 (3)平成23年度事業計画の件 (4)東日本大震災による義援金の件 (5)平成23年度総会運営の件
23. 4. 25	いづみ寿司	(1)平成23年度事業計画の件 (2)各分掌機関会議中間報告の件 (3)平成23年度総会運営の件 (4)関連組織出向及び推薦関係の件 (5)渉外関係の件 (6)東日本大震災による義援金の件
23. 6. 2	いづみ寿司	(1)各分掌機関会議中間報告の件 (2)平成23年度総会運営の件 (3)支部東京一日研修会の件 (4)渉外関係の件
23. 7. 28	支部事務局	(1)ホームページ管理運営の件 (2)派遣関係支部推薦の件 (3)埼玉県税理士協同組合熊谷地域の件 (4)支部会務運営の簡素・合理化の件

月日	開催場所	議事・その他
23.7.28	支部事務局	(5) 渉外関係の件
23. 8.31	支部事務局	(1) 各地区委員会からの要望事項の件 (2) 日本政策金融公庫の税理士紹介パンフの件 (3) 埼玉県税理士協同組合熊谷地域の件 (4) 渉外関係の件
23. 9.30	いづみ寿司	(1) 派遣関係支部推薦の件 (2) 例会・親和会についてのアンケートの件 (3) 会員名簿作成の件 (4) 「税を考える週間」の件 (5) 渉外関係の件
23.11. 7	支部事務局	(1) 埼玉県税理士政治連盟との事務委託契約の件 (2) 派遣関係支部推薦の件 (3) 独自事業の税務支援の件 (4) 第2回理事会及び第3回理事会開催の件 (5) 支部事務局処理規程の一部改正の件 (6) 支部理事推薦規程の改正の件 (7) 新年挨拶回りの件 (8) 渉外関係の件
23.12. 5	支部事務局	(1) 電子申告推進特別委員会設置の件 (2) 支部次年度日程の件 (3) 税務支援従事免除申出に対する回答の件 (4) 熊谷税務署との綱紀保持協議会開催の件 (5) 税理士記念日の各税理士事務所の無料相談実施の件 (6) 渉外関係の件
24.1.10	支部事務局	(1) 第2回理事会の件 (2) 派遣関係支部推薦の件 (3) 渉外関係の件
24.1.31	支部事務局	(1) 派遣関係支部推薦の件 (2) 税務相談所相談実施日の件 (3) 例会運営の件 (4) 渉外関係の件

## (2) 支部理事会

年月日	開催場所	議事・その他
23. 5. 18	日本政策金融公庫	議案1号 平成23年度支部定期総会提出議案書承認の件
24. 1. 16	ホテルガーデンパレス	議案2号 支部親和会決算承認の件 議案1号 支部事務局処理規程の一部改正の件 議案2号 支部理事推薦規程の改正の件 議案3号 電子申告推進特別委員会設置の件 議案4号 支部定期総会開催の件 議案5号 平成23年度補正予算の件

## (3) 支部例会

年月日	開催場所	議事・その他
23. 4. 8	ホテルガーデンパレス	(1)会務報告 (2)埼玉県社会保険労務士会熊谷支部通常総会の件 (3)司法書士会熊谷支部定時総会懇親会の件 (4)熊谷支部各部会の件
22. 5. 10	"	(1)会務報告 (2)熊谷支部監事監査の件 (3)熊谷支部予算編成会議の件 (4)熊谷支部顧問相談役会の件 (5)熊谷法人会定期総会の件 (6)熊谷法人会深谷支部通常総会の件 (7)大里地区租税教育推進協議会の件 (8)支部第1回理事会の件 (9)熊谷税務署管内青色申告会連合会通常総会の件 (10)熊谷税務署管内納税貯蓄組合連合会定期総会の件 (11)熊谷商工会議所永年勤続優良従業者・優良自動車運転者表彰式
23. 6. 16	"	(12)税理士法人設立の件 (1)会務報告の件 (2)本会第60回定期総会の件 (3)熊谷青色申告会通常代議員総会の件 (4)県連第53回定期総会の件 (5)熊谷法人会寄居支部第28回定期総会の件 (6)日本政策金融公庫との金融懇談会の件

23. 7. 7	ホテルガーデンパレス	(7)新規入会者 (1)会務報告 (2)新規入会者の件
23. 8. 4	"	(1)会務報告 (2)三者懇談会の件 (3)熊谷税務署管内青色申告会連合会役職員合同研修会の件 (4)県北地域全税共業務推進協議会の件 (5)熊谷支部各地区委員会の件 (6)県連ソフトボール大会の件 (7)支部親睦ゴルフ大会の件 (8)支部東京一日研修会の件
23. 9. 8	"	(1)会務報告 (2)熊谷資産税研究会定期総会の件 (3)熊谷税務署管内納税貯蓄組合連合会「税についての作文」最終審査及び役員会の件 (4)県下税務署長・税理士会埼玉県連との協議会の件 (5)変更登録の件
23.10. 7	"	(1)会務報告 (2)租税教室担当者研修会の件 (3)熊谷法人会役員県外視察研修の件
23.11.10	"	(1)会務報告 (2)平成23年度納税表彰式の件 (3)県北ブロック研修会の件 (4)県連支部長会及び埼玉県青色申告会連合会との協議会の件 (5)熊谷支部と農業青色申告連合会との協議会の件 (6)上尾支部創立20周年記念式典の件 (7)支部第2回理事会の件 (8)転入者・転出者の件
23.12.15	"	(1)会務報告 (2)深谷商工会議所新春賀詞交歓会の件 (3)埼玉県行政書士会熊谷支部新年賀詞交歓会の件 (4)熊谷青色申告会新春懇談会の件 (5)熊谷商工会議所新春賀詞交歓会の件 (6)熊谷支部電子申告パソコン研修会の件

24. 1. 16	ホテルガーデンパレス	(7)農業青色申告連合会との調印式の件 (8)青年部と弁護士会との懇談会の件 (9)青年部と法人会青年部との合同研修会及び懇親会の件 (10)新規入会者の件
24. 2. 7	〃	(1)会務報告 (2)熊谷地区税務指導四者協議会・意見交換会の件 (3)埼玉県宅地建物取引業協会新年賀詞交歓会の件 (4)熊谷法人会研修会の件 (5)新規入会者・税理士法人設立・転出者の件
24. 3. 27	〃	(1)会務報告 (2)深谷商業高校情報会計専攻科修了式の件 (1)会務報告 (2)埼玉県社会保険労務士会熊谷支部通常総会の件 (3)新規入会者・退会者の件

(4) 支部顧問・相談役会

年月日	開催場所	議事・その他
23. 5. 9	広川	支部会務運営の件

(5) 署の幹部との協議会（開催場所 熊谷税務署）

署と税理士会熊谷支部との相互理解と信頼関係を深め、税務行政の適正な執行並びに支部会務の円滑な運営に資するため署と正副支部長との間で毎月開催し、相互の協調をはかった。



#### IV. 監事会に関する事項

平成24年5月7日、支部規約第13条の規定により支部事務局に於いて、本会の定める「監事の監査手続き」を準用し、平成23年度の事業報告書及び収支計算書等関係帳簿、証拠書類等を提出し所定の監査を実施した。監査結果は、監査報告書のとおり。

#### V. 分掌機関に関する事項

##### 1. 総務部

- (1) 総会・諸会議の円滑な運営をするため、執行部及び各分掌機関との連絡を密にし、その運営を分担した。
- (2) 会員名簿第6号の作成準備を行った。

##### 2. 福祉共済部

- (1) 支部総会・納涼会・忘年会・確申期慰労会における懇親会を企画実施した。
- (2) 親睦ゴルフコンペを企画実施した。

日時 平成23年10月18日(火)

場所 熊谷ゴルフクラブ

参加者 32名

- (3) 東京一日研修を研修部と共催し企画実施した。

日時 平成23年11月2日(水)

場所 国会研修・築地・都電荒川線・巣鴨

参加者 32名

##### 3. 業務部

- (1) 書面添付制度の充実と拡大について研修会を開催した。
- (2) 日本政策金融公庫との金融交流会を開催した。

##### 4. 経理部

- (1) 財務情報の作成と予算執行状況を理事会に報告した。
- (2) 予算及び決算原案の作成を行った。
- (3) 会費の口座振替制度の促進をはかった。
- (4) 会員への謝金等を振込にて対応した。

##### 5. 綱紀監察部

- (1) 県連の綱紀監察部の会議に出席し、県内各部の綱紀監察の情報収集に努めた。
- (2) 熊谷税務署幹部と綱紀保持等に関する協議会を実施した。
- (3) 熊谷警察署交通課長による「交通法規」等の研修会を実施した。
- (4) 熊谷税務署総務課長による「税理士法」の研修会を実施した。

##### 6. 会報部

- (1) 県連マンスリーの発行に協力した。
- (2) 支部行事の写真撮影をした。
- (3) 支部ホームページの作成に協力した。

## 7. 青年部

- (1) 県連青年部全体事業に参加した。
- (2) 青年部員研修会を開催した。
- (3) 弁護士会熊谷支部との懇親会を開催した。
- (4) 熊谷法人会青年部会税務研修会に参加した。

## 8. 女性部

- (1) 公認会計士の講師による勉強会を開催した。
- (2) 県連女性部会へ提出する「女性会員の意見聴取」を作成した。

## 9. 登録調査委員会

本年度新規登録申請者5名の面接審査を実施した。

## 10. 制度部

- (1) 諸規程について整備をはかるための研究・検討を行った。
- (2) 税理士法改正及び規制改革の動向を注視し、会員に周知した。

## 11. 税務支援対策部

- (1) 小規模納税者に対する臨戸方式による個別記帳指導を実施した。
- (2) 税理士事務所における無料相談を実施し、各市町の協力を得て事前にその旨を市町広報誌に掲載した。
- (3) 小規模納税者に対する確定申告無料申告相談会（熊谷税務署と共催）を実施した。
- (4) 各金融機関（埼玉りそな銀行・武蔵野銀行・埼玉縣信用金庫・中央労働金庫）の無料相談会に会員を派遣した。
- (5) 青色申告会の確定申告相談会に会員を派遣した。
- (6) 農業青色申告会の確定申告相談会に会員を派遣した。
- (7) 申告案内コールセンターでの電話相談（関東信越国税局会場）に会員を派遣した。
- (8) 東日本大震災に対応した税務支援として宇都宮市と仙台市に会員を派遣した。
- (9) 研修部との共催により、震災対応研修、農業青色申告研修、電子申告操作研修、確定申告期研修を実施した。
- (10) 熊谷税務署主催の記帳・決算説明会の講師に会員を派遣した。
- (11) 熊谷税務署主催のパソコン会計記帳指導の講師に会員を派遣した。
- (12) 税理士名簿を熊谷税務署、各市町、各金融機関の協力を得て常置した。
- (13) 熊谷商工会議所、深谷商工会議所及び岡部商工会の簿記検定教室講師に会員を派遣した。
- (14) 深谷商工会議所の簿記検定試験検定委員に会員を派遣した。
- (15) 税務支援に関するアンケートを実施した。

## 12. 調査研究部

- (1) 「平成25年度税制及び税務行政についての建議・要望項目」について会員から意見を収集し提言した。
- (2) 第24回本会学術研究討論会へ参加した。

## 13. 研修部

- (1) 東京一日研修を福祉共済部と共催し、衆議院会館にて実施した。

（平成23年11月2日）

- ① 内容 国会税制研修
- ② 講師 小泉龍司衆議院議員

(2) 県北ブロック研修会をホテルガーデンパレスにて実施した。

(平成23年11月10日)

① 内容 「相続税の動向、重要改正」

② 講師 税理士 岩下忠吾先生

(3) 確定申告期研修会を会員・事務所職員を対象にホテルガーデンパレスにて実施した。

(平成24年2月7日)

① 内容 確定申告期事務について

② 講師 熊谷税務署各担当官

(4) 熊谷支部36時間規定研修を上記(1)(2)(3)を含めて下記の通り実施した。

#### 第1回研修

日時 5月9日(月)10時30分～11時30分

場所 ホテルガーデンパレス

内容 熊谷税務署長講話

講師 熊谷税務署長 清水繁雄氏

#### 第2回研修

日時 7月7日(木)10時30分～12時30分

場所 ホテルガーデンパレス

内容 金融証券税制

講師 小野恭利先生

#### 第3回研修

日時 8月4日(木)15時00分～16時00分

場所 ホテルガーデンパレス

内容 金融機関のビジネス

講師 ファイナンシャルプランナー 荻野嘉彦氏

#### 第4回研修

日時 9月8日(木)10時30分～11時30分

場所 ホテルガーデンパレス

内容 交通講話

講師 熊谷警察署交通課長 平井幸男氏

#### 第5回研修

日時 10月7日(金)10時30分～12時30分

場所 ホテルガーデンパレス

内容 クラウドコンピューター時代と会計事務所

講師 森崎利直氏

#### 第6回研修

日時 12月15日(木)15時00分～16時00分

場所 ホテルガーデンパレス

内容 税理士法

講師 熊谷税務署総務課長 小林君人氏

#### 第7回研修

日時 1月16日(月)10時30分～12時30分

場所 ホテルガーデンパレス  
内容 農業青色申告・震災対応研修  
講師 熊谷税務署担当官

#### 第8回研修

日時 1月24日(火)13時30分～16時00分  
場所 埼玉工業大学  
内容 電子申告研修  
講師 熊谷税務署担当官

#### 第9回研修

日時 1月31日(火)13時30分～16時00分  
場所 埼玉工業大学  
内容 電子申告研修  
講師 熊谷税務署担当官

#### 14. 広報部

- (1) 「桜の里19号」を、支部ホームページに掲載した。
- (2) 広報チラシ「あついぞ税理士！」を発行し、商工会議所・税務支援等で配布した。
- (3) 「大里地域税政だより」に寄稿した。
- (4) 租税教室への講師派遣を実施した。
- (5) 確定申告期無料納税相談において、来場者に税理士会についてのアンケートを実施し、  
県連に報告した。

#### 15. 情報システム部

例会資料等をホームページに掲載した。

#### 16. 公益活動対策部

- (1) 税理士の社会貢献に関する施策について検討した。
- (2) 地方公共団体監査制度や成年後見制度等の研修会を案内し、会員の参加を募った。
- (3) 公益活動に関するアンケートを実施した。
- (4) 東京税理士会「成年後見支援センター」を視察した。

#### 17. 地区委員会

- (1) 地区会議を開催し、支部会務運営の活性化を推進した。
- (2) 地区内の会員及び家族の葬儀に際し、諸準備を含め協力した。

VI. 関係諸団体に関する事項

年月日	団体名	場所	議事
23. 4. 22	埼玉県社会保険労務士会熊谷支部	マロウドイン熊谷	通常総会
23. 4. 22	司法書士会熊谷支部	埼玉グランドホテル深谷	定期総会
23. 4. 27	埼玉土地家屋調査士会熊谷支部	マロウドイン熊谷	定期総会
23. 5. 9	熊谷法人会深谷支部	埼玉グランドホテル深谷	定期総会
23. 5. 16	熊谷法人会	ホテルガーデンパレス	定期総会
23. 5. 18	大里地区租税推進協議会	熊谷地方庁舎	定期総会
23. 5. 18	署管内納貯連合会	熊谷商工会議所	定期総会
23. 5. 26	熊谷商工会議所	ホテルガーデンパレス	表彰式
23. 5. 26	署管内青申会連合会	埼玉グランドホテル深谷	定期総会
23. 6. 3	熊谷法人会青年部	マロウドイン熊谷	定期総会
23. 6. 13	署管内間税会	ホテルガーデンパレス	定期総会
23. 6. 13	大里地域税政協議会	ホテルガーデンパレス	定期総会
23. 6. 21	熊谷法人会寄居支部	群馬県伊香保	定期総会
23. 6. 21	熊谷青申会	マロウドイン熊谷	通常総会
23. 9. 8	三者懇談会	ホテルガーデンパレス	懇談会
23. 9. 28	署管内青申会連合会	岐阜県郡上八幡温泉	合同研修会
23. 10. 19	熊谷法人会	新潟県月岡温泉	合同研修会
23. 10. 3	熊谷資産税研究会	さくらめいと	定期総会
23. 11. 14	大里地域税政協議会	ホテルガーデンパレス	後援会・懇親会
24. 1. 6	熊谷商工会議所	ホテルガーデンパレス	新春賀詞交歓会
24. 1. 11	深谷商工会議所	ホテルガーデンパレス	新春賀詞交歓会
24. 1. 14	行政書士会熊谷支部	埼玉グランドホテル深谷	新春賀詞交歓会
24. 1. 20	四者協議会	マロウドイン熊谷	協議会
24. 1. 25	署管内青申会	埼玉県熊谷会館	新春懇談会
24. 2. 1	埼玉県宅地建物取引業組合	マロウドイン熊谷	新年賀詞交歓会
24. 2. 7	熊谷法人会	群馬県水上町ひがきホテル	合同研修会
24. 3. 13	深谷商業高校専攻科	埼玉グランドホテル深谷	卒業式

\*支部長又は担当副支部長が出席した。

VII. 税務支援・派遣相談等に関する事項

1. 指導事項

指導区分	参加会員	実施月日
確申期税務相談(注1)	延 298名	平成24年2月15日～3月15日
税務相談所相談	84	平成23年4月～24年3月
その他税務相談(注2)	5	平成23年4月～24年3月
合計	387	

\* (注1) 農業青色申告会派遣 52名・コールセンター派遣 53名  
 (注2) 青色申告決算説明会・パソコン会計記帳指導等

2. 税理士事務所における無料税務相談等 2月1日～2月15日

参加人員	相談日数	相談件数	備考	
157名	延 157日	26件	無料相談 21件	有料相談 1件

税を考える週間 11月11日～17日 会員事務所・指導所  
 税理士記念日 2月23日 会員事務所・指導所

3. 県立深谷商業高等学校情報会計専攻科講師派遣

所得税法 1名 消費税法 2名 法人税法 2名

4. 租税教室開催に関する事項

熊谷税務署管内の13の小学校(児童数延べ936名)に延べ13名の会員を派遣した。

**貸借対照表**  
平成24年3月31日現在

(単位:円)

科目	当年度	前年度	増減
<b>I 資産の部</b>			
<b>1 流動資産</b>			
現金	929,767	1,978,136	△ 1,048,369
普通預金	13,647,705	11,619,254	2,028,451
定期預金	1,438,257	1,437,795	462
未収入金	153,685	162,035	△ 8,350
立替金	100,000	100,000	0
流動資産合計	16,269,414	15,297,220	972,194
資産合計	16,269,414	15,297,220	972,194
<b>II 負債の部</b>			
<b>1 流動負債</b>			
未払金	873,600	204,000	669,600
預り金	1,212,840	1,094,230	118,610
流動負債合計	2,086,440	1,298,230	788,210
負債合計	2,086,440	1,298,230	788,210
<b>III 正味財産の部</b>			
<b>1 指定正味財産</b>	0	0	0
<b>2 一般正味財産</b>	14,182,974	13,998,990	183,984
正味財産合計	14,182,974	13,998,990	183,984
負債及び正味財産合計	16,269,414	15,297,220	972,194

※上記は、一般会計と特別会計の合計であるが、特別会計は、貸借対照表科目の残高が全て0円であるため、それぞれの金額が一般会計貸借対照表と同額となっている。

## 一般会計貸借対照表内訳表

平成24年3月31日現在

(単位:円)

科目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1 流動資産			
現金	929,767	1,978,136	△ 1,048,369
普通預金	13,647,705	11,619,254	2,028,451
定期預金	1,438,257	1,437,795	462
未収入金	153,685	162,035	△ 8,350
立替金	100,000	100,000	0
流動資産合計	16,269,414	15,297,220	972,194
資産合計	16,269,414	15,297,220	972,194
II 負債の部			
1 流動負債の部			
未払金	873,600	204,000	669,600
預り金	1,212,840	1,094,230	118,610
流動負債合計	2,086,440	1,298,230	788,210
負債合計	2,086,440	1,298,230	788,210
III 正味財産の部			
1 指定正味財産	0	0	0
2 一般正味財産	14,182,974	13,998,990	183,984
正味財産合計	14,182,974	13,998,990	183,984
負債及び正味財産合計	16,269,414	15,297,220	972,194



# 正味財産増減計算書

平成23年4月1日から平成24年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 入会金収入	120,000	80,000	40,000
② 会費収入	10,506,955	10,592,000	△ 85,045
③ 研修会収入	262,000	290,000	△ 28,000
④ 諸収入	0	33,600	△ 33,600
⑤ 交付金収入	1,039,900	1,048,450	△ 8,550
⑥ 繰入金収入	1,330,167	1,650,442	△ 320,275
⑦ 雑収入	1,806,389	1,906,492	△ 100,103
経常収益計	15,065,411	15,600,984	△ 535,573
(2) 経常費用			
① 事業費	4,602,646	3,760,234	842,412
② 会議費	1,623,801	1,193,860	429,941
③ 管理費	7,024,813	7,692,296	△ 667,483
④ 繰入金支出	1,330,167	1,650,442	△ 320,275
⑤ 義援金支出	300,000	0	300,000
経常費用計	14,881,427	14,296,832	584,595
当期経常増減額	183,984	1,304,152	△ 1,120,168
2 経常外増減の部			
(1) 経常外収益	0	0	0
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用	0	0	0
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
一般正味財産増減額	183,984	1,304,152	△ 1,120,168
一般正味財産期首残高	13,998,990	12,694,838	1,304,152
一般正味財産期末残高	14,182,974	13,998,990	183,984
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	14,182,974	13,998,990	183,984

# 一般会計正味財産増減計算書内訳表

平成23年4月1日から平成24年3月31日まで

(一般会計)

(単位:円)

科目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 入会金収入	( 120,000 )	( 80,000 )	( 40,000 )
(1) 入会金収入	120,000	80,000	40,000
② 会費収入	( 10,506,955 )	( 10,592,000 )	( △ 85,045 )
(1) 会費収入	10,506,955	10,592,000	△ 85,045
③ 研修会収入	( 262,000 )	( 290,000 )	( △ 28,000 )
(1) 研修会資料販売収入	262,000	290,000	△ 28,000
④ 諸収入	( 0 )	( 0 )	( 0 )
(1) 会報広告収入	0	0	0
⑤ 交付金収入	( 989,900 )	( 998,450 )	( △ 8,550 )
(1) 県連交付金収入	989,900	998,450	△ 8,550
⑥ 雑収入	( 1,806,389 )	( 1,906,492 )	( △ 100,103 )
(1) 雑収入	1,803,547	1,899,802	△ 96,255
(2) 受取利息	2,842	6,690	△ 3,848
経常収益計	13,685,244	13,866,942	△ 181,698
(2) 経常費用			
① 事業費	( 4,602,646 )	( 3,760,234 )	( 842,412 )
(1) 総務部費	58,731	38,850	19,881
(2) 福祉共済部費	2,687,105	1,992,297	694,808
(3) 業務部費	24,400	4,200	20,200
(4) 青年部費	146,966	99,943	47,023
(5) 女性部費	63,055	22,949	40,106
(6) 税務支援対策部費	410,720	288,132	122,588
(7) 研修部費	458,869	624,608	△ 165,739
(8) 広報部費	406,600	433,055	△ 26,455
(9) 情報システム部費	327,800	240,450	87,350
(10) 制度部費	3,600	5,250	△ 1,650
(11) 会報部費	14,800	6,300	8,500
(12) 調査研究部費	0	4,200	△ 4,200
② 会議費	( 1,623,801 )	( 1,193,860 )	( 429,941 )
(1) 総会費	331,030	213,370	117,660
(2) 理事会費	280,106	71,600	208,506
(3) 顧問相談役会費	144,007	188,901	△ 44,894
(4) 月例会費	385,000	350,000	35,000
(5) 地区委員会費	403,438	328,000	75,438
(6) 正副支部長会費	52,180	41,989	10,191
(7) その他の会議費	28,040	0	28,040
③ 管理費	( 5,644,646 )	( 5,958,254 )	( △ 313,608 )
(1) 給料手当	2,865,470	2,754,525	110,945
(2) 旅費交通費	392,320	392,320	0
(3) 通信費	590,008	566,880	23,128
(4) 事務用品費	105,594	70,965	34,629
(5) 印刷費	589,580	667,800	△ 78,220
(6) 渉外費	547,000	481,980	65,020
(7) 負担金	33,500	33,500	0
(8) 事務連絡費	310,000	270,000	40,000
(9) 雑費	211,174	720,284	△ 509,110
④ 繰入金支出	( 1,330,167 )	( 1,650,442 )	( △ 320,275 )
(1) 税務相談所特別会計繰入	1,330,167	1,650,442	△ 320,275
⑤ 義援金支出	( 300,000 )	( 0 )	( 300,000 )
(1) 義援金支出	300,000	0	300,000
経常経費計	13,501,260	12,562,790	938,470
当期経常増減額	183,984	1,304,152	△ 1,120,168
2 経常外増減の部			

科目	当年度	前年度	増減
(1) 経常外収益	0	0	0
(2) 経常外費用	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	183,984	1,304,152	△ 1,120,168
一般正味財産期首残高	13,998,990	12,694,838	1,304,152
一般正味財産期末残高	14,182,974	13,998,990	183,984
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	14,182,974	13,998,990	183,984

## 特別会計正味財産増減計算書内訳表

平成23年4月1日から平成24年3月31日まで

(税務相談所特別会計)

(単位:円)

科目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 諸収入	( 0 )	( 33,600 )	( △ 33,600 )
(1) 特別業務収入	0	33,600	△ 33,600
② 交付金収入	( 50,000 )	( 50,000 )	( 0 )
(1) 本会助成金収入	50,000	50,000	0
③ 繰入金収入	( 1,330,167 )	( 1,650,442 )	△ 320,275
(1) 一般会計繰入金	1,330,167	1,650,442	△ 320,275
④ 雑収入	( 0 )	( 0 )	( 0 )
(1) 雑収入	0	0	0
経常収益計	1,380,167	1,734,042	△ 353,875
(2) 経常費用			
① 管理費	( 1,380,167 )	( 1,734,042 )	( △ 353,875 )
(1) 会場費	827,584	875,294	△ 47,710
(2) 印刷費	539,622	812,187	△ 272,565
(3) 広報費	0	33,600	△ 33,600
(4) 雑費	12,961	12,961	0
経常経費計	1,380,167	1,734,042	△ 353,875
当期経常増減額	0	0	0
2 経常外増減の部			
(1) 経常外収益	0	0	0
(2) 経常外費用	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	0	0	0
一般正味財産期首残高	0	0	0
一般正味財産期末残高	0	0	0
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	0	0	0

**正味財産増減計算書内訳表**  
平成23年4月1日から平成24年3月31日まで

(単位:円)

科 目	一般会計	税務相談所特別会計	合 計
I 一般正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 入会金収入	120,000	0	120,000
② 会費収入	10,506,955	0	10,506,955
③ 研修会収入	262,000	0	262,000
④ 諸収入	0	0	0
⑤ 交付金収入	989,900	50,000	1,039,900
⑥ 繰入金収入	0	1,330,167	1,330,167
⑦ 雑収入	1,806,389	0	1,806,389
経常収益計	13,685,244	1,380,167	15,065,411
(2) 経常費用			
① 事業費	4,602,646	0	4,602,646
② 会議費	1,623,801	0	1,623,801
③ 管理費	5,644,646	1,380,167	7,024,813
④ 繰入金支出	1,330,167	0	1,330,167
⑤ 義援金支出	300,000	0	300,000
経常費用計	13,501,260	1,380,167	14,881,427
当期経常増減額	183,984	0	183,984
2 経常外増減の部			
(1) 経常外収益	0	0	0
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用	0	0	0
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
一般正味財産増減額	183,984	0	183,984
一般正味財産期首残高	13,998,990	0	13,998,990
一般正味財産期末残高	14,182,974	0	14,182,974
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	14,182,974	0	14,182,974

## 財務諸表に対する注記

### 1. 重要な会計方針

#### 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2. 担保に供している資産、保証債務等の偶発債務に対する保証債務は、特にありません。

3. 重要な後発事象は、特にありません。

# 一般会計財産目録

平成24年3月31日現在

(単位:円)

(一般会計)

科 目	金 額	
I 資産の部		
1 流動資産		
現金預金		
現金手持有高		929,767
普通預金		
埼玉りそな銀行／熊谷駅前	8,680,533	
埼玉りそな銀行／熊谷駅前	2,002,745	
武蔵野銀行／熊谷	893,127	
郵便局	2,071,300	13,647,705
定期預金		
埼玉りそな銀行／熊谷駅前		1,438,257
未収入金		
未収会費	90,000	
未収交付金	48,925	
その他	14,760	153,685
立替金		
出資金		100,000
流動資産合計		16,269,414
資産合計		16,269,414
II 負債の部		
1 流動負債		
未払金		
租税教室講師報酬	221,000	
税務支援旅費	200,000	
税務支援弁当代	57,600	
3月例会費	35,000	
確定申告慰労会費	360,000	873,600
預り金		
源泉所得税額	26,940	
税務支援報酬	981,900	
その他	204,000	1,212,840
流動負債合計		2,086,440
負債合計		2,086,440
正味財産		14,182,974

# 一般会計収支計算書

平成23年4月1日から平成24年3月31日まで

(一般会計)

(単位:円)

科目	予算額	決算額	差異	備考
<b>I 事業活動収支の部</b>				
<b>1 事業活動収入</b>				
①入会金収入	( 100,000 )	( 120,000 )	( △ 20,000 )	
(1)入会金収入	100,000	120,000	△ 20,000	
②会費収入	( 10,458,000 )	( 10,506,955 )	( △ 48,955 )	
(1)会費収入	10,458,000	10,506,955	△ 48,955	
③研修会収入	( 200,000 )	( 262,000 )	( △ 62,000 )	
(1)研修会受講料収入	150,000	184,000	△ 34,000	
(2)研修会資料販売収入	50,000	78,000	△ 28,000	
④交付金収入	( 992,000 )	( 989,900 )	( 2,100 )	
(1)県連交付金収入	992,000	989,900	2,100	
⑤雑収入	( 1,865,000 )	( 1,806,389 )	( 58,611 )	
(1)雑収入	1,850,000	1,803,547	46,453	
(2)受取利息	15,000	2,842	12,158	
事業活動収入計	13,615,000	13,685,244	△ 70,244	
<b>2 事業活動支出</b>				
①事業費支出	( 5,930,000 )	( 4,602,646 )	( 1,327,354 )	
(1)総務部費支出	250,000	58,731	191,269	
(2)福祉共済部費支出	2,900,000	2,687,105	212,895	
(3)業務部費支出	50,000	24,400	25,600	
(4)青年部費支出	150,000	146,966	3,034	
(5)女性部費支出	50,000	63,055	6,945	
(予備費)	< 20,000			
(6)税務支援対策部費支出	600,000	410,720	289,280	
(予備費)	< 100,000			
(7)研修部費支出	800,000	458,869	341,131	
(8)広報部費支出	500,000	406,600	93,400	
(9)情報システム部費支出	350,000	327,800	22,200	
(10)制度部費支出	30,000	3,600	26,400	
(11)会報部費支出	50,000	14,800	35,200	
(12)調査研究部費支出	30,000	0	30,000	
(13)公益活動対策部費支出	50,000	0	50,000	
②会議費支出	( 1,855,000 )	( 1,623,801 )	( 231,199 )	
(1)総会費支出	350,000	331,030	18,970	
(2)理事会費支出	300,000	280,106	19,894	
(3)顧問相談役会費支出	180,000	144,007	35,993	
(4)月例会費支出	385,000	385,000	0	
(5)地区委員会費支出	470,000	403,438	66,562	
(6)正副支部長会費支出	40,000	52,180	17,820	
(予備費)	< 30,000			
(7)その他の会議費支出	100,000	28,040	71,960	
③管理費支出	( 6,080,000 )	( 5,644,646 )	( 435,354 )	
(1)給料手当支出	3,000,000	2,865,470	134,530	
(2)旅費交通費支出	400,000	392,320	7,680	
(3)通信費支出	600,000	590,008	9,992	
(4)事務用品費支出	200,000	105,594	94,406	
(5)印刷費支出	700,000	589,580	110,420	
(6)渉外費支出	550,000	547,000	3,000	
(7)負担金支出	50,000	33,500	16,500	
(8)事務連絡費支出	310,000	310,000	0	
(9)雑費支出	270,000	211,174	58,826	
④繰入金支出	( 1,750,000 )	( 1,330,167 )	( 419,833 )	
(1)税務相談所特別会計繰入金支出	1,750,000	1,330,167	419,833	
⑤義援金支出	( 300,000 )	( 300,000 )	( 0 )	
(1)義援金支出	300,000	300,000	0	
事業活動支出計	15,915,000	13,501,260	2,413,740	
事業活動収支差額	△ 2,300,000	183,984	△ 2,483,984	



科目	予算額	決算額	差異	備考
Ⅱ 投資活動収支の部				
1 投資活動収入	0	0	0	
投資活動収入計	0	0	0	
2 投資活動支出	0	0	0	
投資活動支出計	0	0	0	
投資活動収支差額	0	0	0	
Ⅲ 財務活動収支の部				
1 財務活動収入	0	0	0	
財務活動収入計	0	0	0	
2 財務活動支出	0	0	0	
財務活動支出計	0	0	0	
財務活動収支差額	0	0	0	
Ⅳ 予備費	( 350,000 )	( 0 )	( 350,000 )	
予備費	500,000	0	350,000	
(予備費)	△ 150,000			
当期収支差額	△ 2,650,000	183,984	△ 2,833,984	
前期繰越収支差額	13,998,990	13,998,990	0	
次期繰越収支差額	11,348,990	14,182,974	△ 2,833,984	

※上記の予備費の充当に関しては第5号議案を参照のこと

## 特別会計収支計算書

平成23年4月1日から平成24年3月31日まで

(税務相談所特別会計)

(単位:円)

科目	予算額	決算額	差異	備考
<b>I 事業活動収支の部</b>				
<b>1 事業活動収入</b>				
① 諸収入	( 0 )	( 0 )	0	
(1) 特別業務収入	0		0	
② 交付金収入	( 50,000 )	( 50,000 )	0	
(1) 本会助成金	50,000	50,000	0	
③ 繰入金収入	( 1,750,000 )	( 1,330,167 )	419,833	
(1) 一般会計繰入金収入	1,750,000	1,330,167	419,833	
事業活動収入計	1,800,000	1,380,167	419,833	
<b>2 事業活動支出</b>				
③ 管理費支出	( 1,800,000 )	( 1,380,167 )	419,833	
(1) 会場費支出	900,000	827,584	72,416	
(2) 印刷費支出	880,000	539,622	340,378	
(3) 広報費支出	0	0	0	
(4) 雑費支出	20,000	12,961	7,039	
事業活動支出計	1,800,000	1,380,167	419,833	
事業活動収支差額	0	0	0	
<b>II 投資活動収支の部</b>				
<b>1 投資活動収入</b>	0	0	0	
投資活動収入計	0	0	0	
<b>2 投資活動支出</b>	0	0	0	
投資活動支出計	0	0	0	
投資活動収支差額	0	0	0	
<b>III 財務活動収支の部</b>				
<b>1 財務活動収入</b>	0	0	0	
財務活動収入計	0	0	0	
<b>2 財務活動支出</b>	0	0	0	
財務活動支出計	0	0	0	
財務活動収支差額	0	0	0	
<b>IV 予備費</b>	0	0	0	
当期収支差額	0	0	0	
前期繰越収支差額	0	0	0	
次期繰越収支差額	0	0	0	

## 収支計算書総括表

平成23年4月1日から平成24年3月31日まで

(単位:円)

科目	一般会計	税務相談所特別会計	合 計
<b>I 事業活動収支の部</b>			
<b>1 事業活動収入</b>			
①入会金収入	120,000	0	120,000
②会費収入	10,506,955	0	10,506,955
③研修会収入	262,000	0	262,000
④諸収入	0	0	0
⑤交付金収入	989,900	50,000	1,039,900
⑥繰入金収入	0	1,330,167	1,330,167
⑦雑収入	1,806,389	0	1,806,389
事業活動収入計	13,685,244	1,380,167	15,065,411
<b>2 事業活動支出</b>			
①事業費支出	4,602,646	0	4,602,646
②会議費支出	1,623,801	0	1,623,801
③管理費支出	5,644,646	1,380,167	7,024,813
④繰入金支出	1,330,167	0	1,330,167
⑤義援金支出	300,000	0	300,000
事業活動支出計	13,501,260	1,380,167	14,881,427
事業活動収支差額	183,984	0	183,984
<b>II 投資活動収支の部</b>			
<b>1 投資活動収入</b>	0	0	0
投資活動収入計	0	0	0
<b>2 投資活動支出</b>	0	0	0
投資活動支出計	0	0	0
投資活動収支差額	0	0	0
<b>III 財務活動収支の部</b>			
<b>1 財務活動収入</b>	0	0	0
財務活動収入計	0	0	0
<b>2 財務活動支出</b>	0	0	0
財務活動支出計	0	0	0
財務活動収支差額	0	0	0
<b>IV 予備費</b>	0	0	0
<b>当期収支差額</b>	183,984	0	183,984
<b>前期繰越収支差額</b>	13,998,990	0	13,998,990
<b>次期繰越収支差額</b>	14,182,974	0	14,182,974

## 収支計算書に対する注記

### 1. 資金の範囲について

資金には現金、普通預金、定期預金、未収入金、立替金、未払金、預り金を含めている。なお、前期末及び当期末残高は、下記2に記載のとおりである。

### 2. 次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期末残高
現 金	1,978,136	929,767
普通預金	11,619,254	13,647,705
定期預金	1,437,795	1,438,257
未収入金	162,035	153,685
立替金	100,000	100,000
合 計	15,297,220	16,269,414
未払金	204,000	873,600
預り金	1,094,230	1,212,840
合 計	1,298,230	2,086,440
次期繰越収支差額	13,998,990	14,182,974

# 監査報告書

## 1. 監査概要

私共は、支部規約第13条の規定に基づき、関東信越税理士会熊谷支部の平成22年度の事業報告書及び計算書類（一般会計及び特別会計収支計算書、貸借対照表、財産目録、証憑書類）につき監査を実施しました。

この監査に当って、私共は、関東信越税理士会々則第19条第4項に定める「監事の監査手続」に準拠いたしました。

## 2. 監査意見

監査の結果、平成23年度の事業報告書は支部会務の執行状況を正しく示しており、また、計算書類は同年度の収支及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。


平成24年5月7日

関東信越税理士会熊谷支部

監事

桜井 則彦 

監事

竹村 宗一 

## 平成24年度事業計画（案）

### I 基本方針

1. 税理士会熊谷支部(支部)は、関東信越税理士会(本会)の一支部であることを確認し、本会並びに埼玉県支部連合会(県連)の事業計画大綱を尊重し支部運営を行う。
2. 税理士会員の品位保持・資質向上・業務の品質向上のために、研修の利用拡大をはかる。
3. 会務運営を柔軟に推進するために会務の簡素化及び合理化をはかる。
4. 地域の公共団体及び学校教育関係団体並びに関係諸団体との協調関係をはかり、その連携をより緊密なものとし、公益的使命を果たすための社会貢献を推進する。

### II 重点施策

1. 電子申告を推進する。  
電子申告のさらなる普及のために、電子申告を積極的に推進するための組織を立ち上げ、会員への電子申告及び電子納税の情報提供及び利用促進をはかる。
2. 支部研修の利用拡大をはかる。  
税理士の品位向上、税理士業務の品質向上をテーマとした研修を目指し、eラーニングシステム（在宅研修）を利用した研修の推進及び拡大を考える。
3. 支部の会務運営を考える。  
一人でも多くの会員が出席できる例会と親睦行事を企画するとともに、会務運営の簡素化及び合理化を推進する。
4. 税理士の社会貢献を考える。  
公益的業務について、支部はどう対応すべきかを検討し、税理士の職能を活かした社会貢献に適切に対処する。
5. 租税教育の推進をはかる。  
租税教育の重要性を認識して、小、中学校及び高等学校に対する「租税教室」の実施を積極的に推進する。

### Ⅲ、分掌機関事業計画

#### 1. 総務部

- (1) 総会・諸会議の効率的円滑な運営をはかる。
- (2) 部委員会の連絡調整をはかる。
- (3) 支部関連団体との連絡調整をはかる。

#### 2. 福祉共済部

- (1) 会員相互の親睦行事を企画実施する。
- (2) 会員の健康管理策を検討する。

#### 3. 業務部

- (1) 書面添付制度の利用、拡大につながる研修会等を実施する。
- (2) 中小企業を支援するために、金融機関と交流会等を実施する。
- (3) 「中小企業の会計に関する指針」・「会計参与の行動指針」の活用推進のための施策を実施する。
- (4) 熊谷税務署と「書面添付協議会」の方向性を検討する。

#### 4. 経理部

- (1) 適正な予算編成と決算原案の作成を行う。
- (2) 会費の口座振替の促進をはかる。
- (3) 財務情報の作成と予算執行状況を理事会へ報告する。

#### 5. 綱紀監察部

- (1) 税理士及び税理士事務所職員の綱紀の保持と倫理の向上をはかるため本会作成の「綱紀のしおり」等を活用した予防監察の充実及び研修に努める。
- (2) 綱紀事案に的確に対応するため県連及び関連分掌機関と連携を密にし、非税理士(記帳代行会社を含む)による税理士業務侵害行為に関する情報の早期収集に努める。
- (3) 行政当局との情報交換の充実をはかるとともに意見交換会を実施する。
- (4) 「税理士証票」及び「職員身分証明書」の携行と提示並びに「税理士会員章」の着用の徹底をはかる。

#### 6. 会報部

- (1) 例会時研修等の写真撮影並びに支部ホームページにアップする。
- (2) 県連マンスリーの校正、発行に協力する。

#### 7. 青年部

- (1) 県連青年部全体事業に参加する。
- (2) 青年部員を対象とした研修会を実施する。
- (3) 他士業との交流会を実施する。
- (4) 熊谷法人会青年部会との合同研修会を実施する。

#### 8. 女性部

県連女性部が主催する「女性部会合同懇親会」へ参加する。

#### 9. 登録調査委員会

- (1) 新規登録者に対する適切・厳正な登録調査事務の遂行をはかる。
- (2) 税理士事務所職員登録の完全実施をはかる。

## 10・制度部

- (1) 支部規約集を支部ホームページに掲載できるようにし、また、支部規約の改定についても随時支部ホームページに掲載できるようにする。
- (2) 規制改革の動向を注視し、また本会及び県連の会則、規則、細則等の整備が行われた場合に会員に周知する。

## 11. 税務支援対策部

- (1) 税理士の使命と職責に鑑み「社会公共性（税務援助）」と「社会貢献（税務指導）」の趣旨の理解と周知をはかり、時代に即した税務支援事業の施策を講ずる。
- (2) 税務支援事業の重要性に鑑み、国税当局等と連絡調整をはかり諸施策を効率的に実施する。
- (3) 税務支援に伴う電子申告について、電子申告特別推進委員会と協力し積極的に対応する。
- (4) 農業関係団体等の税務支援について、適切に対応する。
- (5) 「会員事務所における無料税務相談」は、実情に即した方法で実施する。
- (6) 特設会場で行う税務相談は、相談者の利便性に資するため、金融機関等と協議し実施する。
- (7) 青色申告者の育成と白色事業所得者等に対する記帳指導を積極的に推進し納税者の要請に応える。
- (8) 署管内市役所等における無料税務相談を実施する。
- (9) 本会及び他支部からの要請による税務支援事業に対し、適切に対処する。

## 12. 調査研究部

- (1) 「平成26年度税制及び税務行政についての建議・要望項目」について会員から意見を収集・提言する。
- (2) 第25回本会学術研究討論会への参加を勧奨する。

## 13. 研修部

- (1) 会員資質の向上をはかるため、体系的な研修を企画する。
- (2) e・ラーニング（在宅研修）について会員への周知をはかる。

## 14. 広報部

- (1) 租税教室に講師を派遣する。
- (2) 「桜の里20号」をホームページにて掲載する。
- (3) 「税を考える週間」にPRグッズを配布する。
- (4) 確定申告期に会場にて税理士会についてのアンケートを実施する。

## 15. 情報システム部

- (1) 熊谷支部ホームページの更なる充実をはかり、利便性を向上する。
- (2) IT時代に則した税理士業務のあり方を研究する。

## 16. 公益活動対策部

- (1) 地方公共団体の外部監査制度、監査委員、成年後見制度、政治資金監査制度等、公益活動について研究及び研修を行う。
- (2) 社会貢献に関する施策について検討する。
- (3) 地方公共団体が行う公益活動に対応する。

## 17. 電子申告特別推進委員会

- (1) 電子申告についてのアンケートを実施し、結果の分析と今後の対応を検討する。
- (2) ベンダーごとに電子申告研修会を実施する。



#### 18. 地区委員会

会員相互の融和と協調をはかるため、連絡を密にして、地区会議を開催し、支部会務運営の活性化を推進する。

## 平成23年度収支予算書総括表(案)

平成23年4月1日から平成24年3月31日まで

(単位:円)

科目	一般会計	税務相談所特別会計	合計
<b>I 事業活動収支の部</b>			
<b>1 事業活動収入</b>			
①入会金収入	100,000	0	100,000
②会費収入	10,758,000	0	10,758,000
③研修会収入	200,000	0	200,000
④諸収入	0	0	0
⑤交付金収入	992,000	50,000	1,042,000
⑥繰入金収入	0	1,750,000	1,750,000
⑦雑収入	1,865,000		1,865,000
事業活動収入計	13,915,000	1,800,000	15,715,000
<b>2 事業活動支出</b>			
①事業費支出	6,140,000	900,000	7,040,000
②会議費支出	3,235,000	880,000	4,115,000
③管理費支出	6,230,000		6,230,000
④繰入金支出	1,750,000	20,000	1,770,000
事業活動支出計	17,355,000	1,800,000	19,155,000
事業活動収支差額	△ 3,440,000	0	△ 3,440,000
<b>II 投資活動収支の部</b>			
<b>1 投資活動収入</b>	0	0	0
投資活動収入計	0	0	0
<b>2 投資活動支出</b>	0	0	0
投資活動支出計	0	0	0
投資活動収支差額	0	0	0
<b>III 財務活動収支の部</b>			
<b>1 財務活動収入</b>	0	0	0
財務活動収入計	0	0	0
<b>2 財務活動支出</b>	0	0	0
財務活動支出計	0	0	0
財務活動収支差額	0	0	0
<b>IV 予備費</b>	800,000	0	800,000
当期収支差額	△ 4,240,000	0	△ 4,240,000
前期繰越収支差額	14,182,974	0	14,182,974
次期繰越収支差額	9,942,974	0	9,942,974

# 平成23年度一般会計収支予算書(案)

平成23年4月1日から平成24年3月31日まで

(一般会計)

(単位:円)

科目	予算額	前年度予算額	差異
<b>I 事業活動収支の部</b>			
<b>1 事業活動収入</b>			
①入会金収入	( 100,000 )	( 100,000 )	( 0 )
(1)入会金収入	100,000	100,000	0
②会費収入	( 10,758,000 )	( 10,458,000 )	( 300,000 )
(1)会費収入	10,758,000	10,458,000	300,000
③研修会収入	( 200,000 )	( 200,000 )	( 0 )
(1)研修会受講料収入	150,000	150,000	0
(2)研修会資料販売収入	50,000	50,000	0
④諸収入	( 0 )	( 0 )	( 0 )
(1)会報広告収入	0	0	0
⑤交付金収入	( 992,000 )	( 992,000 )	( 0 )
(1)県連交付金収入	992,000	992,000	0
⑥雑収入	( 1,865,000 )	( 1,865,000 )	( 0 )
(1)雑収入	1,850,000	1,850,000	0
(2)受取利息	15,000	15,000	0
事業活動収入計	13,915,000	13,615,000	300,000
<b>2 事業活動支出</b>			
①事業費支出	( 6,140,000 )	( 5,810,000 )	( 330,000 )
(1)総務部費支出	500,000	250,000	250,000
(2)福祉共済部費支出	2,350,000	2,900,000	△ 550,000
(3)業務部費支出	150,000	50,000	100,000
(4)青年部費支出	350,000	150,000	200,000
(5)女性部費支出	100,000	50,000	50,000
(6)税務支援対策部費支出	500,000	600,000	△ 100,000
(7)研修部費支出	1,100,000	800,000	300,000
(8)広報部費支出	350,000	500,000	△ 150,000
(9)情報システム部費支出	450,000	350,000	100,000
(10)制度部費支出	30,000	30,000	0
(11)会報部費支出	50,000	50,000	0
(12)調査研究部費支出	30,000	30,000	0
(13)公益活動対策部費支出	30,000	50,000	△ 20,000
(14)電子申告推進特別委員会費支出	150,000		150,000
②会議費支出	( 3,235,000 )	( 1,825,000 )	( 1,410,000 )
(1)総会費支出	1,400,000	350,000	1,050,000
(2)理事会費支出	350,000	300,000	50,000
(3)正副支部長会費支出	100,000	40,000	60,000
(4)顧問相談役会費支出	300,000	180,000	120,000
(5)月例会費支出	385,000	385,000	0
(6)地区委員会費支出	600,000	470,000	130,000
(7)その他の会議費支出	100,000	100,000	0
③管理費支出	( 6,230,000 )	( 6,080,000 )	( 150,000 )
(1)給料手当支出	3,000,000	3,000,000	0
(2)旅費交通費支出	420,000	400,000	20,000
(3)通信費支出	650,000	600,000	50,000
(4)事務用品費支出	200,000	200,000	0
(5)印刷費支出	700,000	700,000	0
(6)渉外費支出	600,000	550,000	50,000
(7)負担金支出	50,000	50,000	0
(8)事務連絡費支出	310,000	310,000	0
(9)雑費支出	300,000	270,000	30,000
④繰入金支出	( 1,750,000 )	( 1,750,000 )	( 0 )
(1)税務相談所特別会計繰入金支出	1,750,000	1,750,000	0
事業活動支出計	17,355,000	15,465,000	1,890,000

科目	予算額	前年度予算額	差異
事業活動収支差額	△ 3,440,000	△ 1,850,000	△ 1,590,000
Ⅱ 投資活動収支の部			
1 投資活動収入	0	0	0
投資活動収入計	0	0	0
2 投資活動支出	0	0	0
投資活動支出計	0	0	0
投資活動収支差額	0	0	0
Ⅲ 財務活動収支の部			
1 財務活動収入	0	0	0
財務活動収入計	0	0	0
2 財務活動支出	0	0	0
財務活動支出計	0	0	0
財務活動収支差額	0	0	0
Ⅳ 予備費	( 800,000 )	( 500,000 )	( 300,000 )
	800,000	500,000	300,000
当期収支差額	△ 4,240,000	△ 2,350,000	△ 1,890,000
前期繰越収支差額	14,182,974	13,998,990	183,984
次期繰越収支差額	9,942,974	11,648,990	△ 1,706,016

# 平成23年度特別会計収支予算書(案)

平成23年4月1日から平成24年3月31日まで

(税務相談所特別会計)

(単位:円)

科目	予算額	前年度予算額	差異	備考
<b>I 事業活動収支の部</b>				
<b>1 事業活動収入</b>				
①諸収入	( 0 )	( 0 )	( )	
(1)特別業務収入	0	0	0	
②交付金収入	( 50,000 )	( 50,000 )	( 0 )	
(1)本会助成金	50,000	50,000	0	
③繰入金収入	( 1,750,000 )	( 1,750,000 )	( 0 )	
(1)一般会計繰入金収入	1,750,000	1,750,000	0	
事業活動収入計	1,800,000	1,800,000	0	
<b>2 事業活動支出</b>				
③管理費支出	( 1,800,000 )	( 1,800,000 )	( 0 )	
(1)会場費支出	900,000	900,000	0	
(2)印刷費支出	880,000	880,000	0	
(3)広報費支出	0	0	0	
(4)雑費支出	20,000	20,000	0	
事業活動支出計	1,800,000	1,800,000	0	
事業活動収支差額	0	0		
<b>II 投資活動収支の部</b>				
<b>1 投資活動収入</b>	0	0	0	
投資活動収入計	0	0	0	
<b>2 投資活動支出</b>	0	0	0	
投資活動支出計	0	0	0	
投資活動収支差額	0	0	0	
<b>III 財務活動収支の部</b>				
<b>1 財務活動収入</b>	0	0	0	
財務活動収入計	0	0	0	
<b>2 財務活動支出</b>	0	0	0	
財務活動支出計	0	0	0	
財務活動収支差額	0	0	0	
<b>IV 予備費</b>	0	0	0	
当期収支差額	0	0		
前期繰越収支差額	0	0	0	
次期繰越収支差額	0	0		

## 第5号議案

### 支部長・税務指導所長専決事項の委任を求める件

平成24年度中において、新たに会員の負担義務のない場合の予算の追加更正については、支部理事会にはかり、支部長・税務指導所長がこれを専決処分することができることを承認されたい。なお、上記専決事項は次回総会に報告する。

なお、平成23年度専決事項（平成24年1月16日理事会承認）は下記の通りです。

#### 1. 会議費【正副支部長会費】

正副支部長会議の開催日数が予定より増えたため

当初予算	40,000円
執行額（11月末）	32,400円
<u>執行予定額（1・3月）</u>	<u>27,000円</u>
残額	▲ 19,400円
予備費からの使用	30,000円
追加後予算額	70,000円

#### 2. 事業費【女性部費】

女性部会議参加者が予定人数より増加したため

当初予算	50,000円
<u>執行額（11月末）</u>	<u>63,000円</u>
残額	▲ 13,055円
予備費からの使用	20,000円
追加後予算	70,000円

#### 3. 事業費

県外派遣税務相談業務従事者が予定人数より増加したため

当初予算	600,000円
執行額（11月末）	0円
<u>執行予定額（1・2・3月）</u>	<u>700,000円</u>
残額	▲ 100,000円
予備費からの使用	100,000円
追加後予算額	700,000円

\*予備費からの使用合計金額 150,000円

関東信越税理士会熊谷支部役員名簿

平成24年4月1日現在

役職名	氏名	分掌	住所	TEL
支部長	渡辺 実	登録調査委員・中央	360-0042 熊谷市本町 2-136	5 2 1 - 5 3 5 1
副支部長	内田守一	会報・福祉・深谷	366-0026 深谷市稲荷町 1-9-46	5 7 2 - 5 1 1 0
	堀野富士夫	経理・広報・綱紀・大里	360-0841 熊谷市新堀 1275-3	5 3 1 - 0 8 0 0
	桃沢邦夫	税対・調査・東部	360-0026 熊谷市久下 3-198	5 2 8 - 0 1 3 6
	萩原直幸	研修・情報・業務・北部	360-0018 熊谷市中央 1-77	5 2 1 - 0 4 3 7
	中村敏行	総務・女性・南部・県連常務理事	366-0822 深谷市仲町 7-21	5 7 2 - 4 5 6 4
	小島周二	制度・青年・公益・西部	360-0853 熊谷市玉井 2132-13	5 3 3 - 2 8 4 7
理事	本塚雄一郎	本会常務理事・県連常務理事	360-0815 熊谷市本石 1-63	5 2 2 - 1 8 5 7
	木本英男	本会理事・県連理事・登録調査委員	360-0018 熊谷市中央 3-108	5 2 5 - 7 1 8 8
	西田政隆	県連理事	360-0816 熊谷市石原 1-78	5 2 2 - 1 4 0 2
	寺山智久	総務部長	366-0042 深谷市東方 2-25-7	5 7 1 - 2 8 2 1
	堀越雄司	業務部長	360-0203 熊谷市弥藤吾 48	5 8 8 - 1 2 2 9
	天笠裕司	経理部長	360-0037 熊谷市筑波 3-67	5 2 4 - 0 2 9 6
	澤田勝利	綱紀監察部長	360-0202 熊谷市妻沼東 3-78-1	5 8 9 - 0 9 8 7
	清水茂昭	会報部長	360-0012 熊谷市上之 3108-5	5 2 3 - 3 3 0 0
	福島泰彦	制度部長	360-0847 熊谷市籠原南 1-113	5 8 0 - 6 4 7 1
	中野敦夫	税務支援対策部長	366-0824 深谷市西島 2-13-11	5 7 1 - 2 3 3 2
	森田正男	調査研究部長	360-0032 熊谷市銀座 3-114	5 2 9 - 7 5 8 5
	曾根和也	研修部長	360-0041 熊谷市宮町 2-132	5 2 3 - 9 8 1 4
	高岡 洋	広報部長	366-0801 深谷市上野台 3380-5	5 7 1 - 8 9 8 1
	木本純二	青年部長	360-0018 熊谷市中央 3-108	5 2 5 - 7 1 8 8
	山本文子	女性部長	369-1211 寄居町赤浜 773-1	5 8 2 - 3 1 1 5
	土屋政信	情報システム部長	366-0823 深谷市本住町 10-6	5 7 1 - 1 1 7 3
	長谷部好一	福祉共済部長・西部地区委員長	360-0816 熊谷市石原 1262-6	5 2 5 - 3 8 4 3
	大谷宏一	公益活動対策部長	360-0833 熊谷市瀬南 52	5 2 2 - 2 0 4 0
	水野敦史	会報副部長	360-0111 熊谷市押切 2562-3	5 3 6 - 5 6 5 8
	山川宏之	北部地区委員長	360-0015 熊谷市肥塚 887-6	5 2 6 - 5 8 7 4
	増田俊樹	東部地区委員長	360-0203 熊谷市銀座 3-114	5 2 9 - 7 5 8 5
	大久保秀彦	南部地区委員長	369-0101 熊谷市津田 1188	0493-39-0555
	角田房司	深谷地区委員長	366-0026 深谷市稲荷町 1-2-4	5 7 1 - 3 4 3 4
	小林賢一郎	大里地区委員長・電子申告推進特別委員長	369-0201 深谷市岡 2596	5 8 5 - 2 5 2 7
	林 法政	税理士協同組合熊谷地域長	360-0122 熊谷市小泉 863-2	5 3 6 - 4 9 8 2
	山崎造成	税理士協同組合熊谷副地域長	360-0012 熊谷市上之 2127-3	5 2 2 - 0 3 0 6
	富田秀昭		360-0856 熊谷市別府 3-8	5 3 2 - 5 1 7 4
	中村文男		366-0801 深谷市上野台 205	5 7 1 - 2 5 4 0
	原 靖		360-0035 熊谷市河原町 2-212	5 2 7 - 3 2 7 6
	森戸 裕		360-0033 熊谷市曙町 5-25	5 2 9 - 7 6 1 8
監事	櫻井則彦		360-0012 熊谷市上之 1307-2	5 2 5 - 0 8 0 4
	竹村宗一		360-0856 熊谷市別府 5-41	5 3 3 - 5 6 5 9

税理士会熊谷支部分掌機関所屬及び派遣税理士名簿

平成24年4月1日

(敬称略五十音順)

機関	総務部	業務部	経理部	網紀監察部	会報部	制度部	税務支援対策部	調査研究部	
部長	寺山智久	堀越雄司	天笠裕司	澤田勝利	清水茂昭	福島泰彦	中野教夫	森田正男	
副部长	前高義徳 大久保秀彦	大久保匡志	福島繁夫	曾根邦夫	水野教史	吉田貴之	林 正浩	増田俊樹	
部	新井政雄 伊藤新吾 氏家健二 荻野 薫 柿沼明男 金井千尋 櫻井富美子 嶋田洋一 高橋 鐵 田代充雄 富田秀昭 野本年信 灰野耕二 藤野佳子 松島宏明 三村二郎 三村万造 村田克也 渡辺 保	井上征夫 荻野八郎 小野博行 笠原行男 木藤久丹江 甲田嘉六 小林拓人 柴崎 健 鈴木 昇 高橋信雄 能見孟俊 萩原 篤 龍前篤司	黒瀬 進	木本英男 本塚文雄 本塚雄一郎 吉田嘉高	飯島賢二 大島孝夫 小野澤克則 小田部安彦 高橋勤二 長澤久雄 長谷部信行 福島 昭 藤元豊治 茂木信次	足立憲夫 姉崎正一 新井重道 荒木茂人 石川利吉 石澤利一 市原忠男 大谷廣安 黒須克仁 小島久幸 高橋泰三 中村久三郎 中村尚和 橋本久夫 蛭川高鋭	氏家健二 大久保匡志 大久保秀彦 大山 進 大山 亨 岡本祐一 木島重雄 小暮隆史 小田部安彦 小林 勇 小林賢一郎 小林拓人 相馬広明 戸井田利夫 中澤仁之 中村尚和 納見 宏 橋本則彦 橋本泰久 濱野高志 福島繁夫 森戸 裕	吉留良平 陸名久好	石井嘉浩 井上博司 岩井恒夫 亀村昌雄 小林喜一郎 嶋田 茂 塚原昭二 原田 徹 山川宏之 山崎浩成 横室英雄 渡邊慶二 渡辺雅江
部員数	22	15	3	6	12	17	26	15	
担当副部长	中村敏行	萩原直幸	堀野富士夫	堀野富士夫	内田守一	小島周二	椎沢邦夫	椎沢邦夫	



機関	青年部	女性部	研修部	広報部	情報システム部	福祉共済部	公益活動対策部	電子申告推進特別委員会	顧問
部長	木本純二	山本文子	菅根和也	高岡洋	土屋政信	長谷部好一	大谷宏一	小林賢一郎	本塚文雄 吉田嘉高
副部長	吉留良平	南 絹代	山本文子	中村武司	森戸 裕	中村文男	原 靖	林 正浩	
部	氏家健二 大久保秀彦 岡本祐一 小島久幸 小田部安彦 小林賢一郎 小林拓人 高橋幸一 中澤仁之 中村尚和 長谷部好一 林 正浩 蛭川高鋭 福島泰彦 福島繁夫 前島義徳 増田俊樹 水野敦史 村田克也 森田正男 森戸 裕 吉田貴之	秋池正江 柿沼和歌枝 金井千尋 木藤久丹江 櫻井富美子 須永栄子 染谷芙美子 藤野佳子 渡辺雅江	相原信夫 岡本祐一 柿沼和歌枝 金子治夫 木村和吉 小林賢一郎 清水 武 染谷芙美子 戸井田浩 長谷部好一 藤井一雄 前嶋修身 前島義徳 吉田武夫	新井 叶 荻野正博 柴崎 健 鈴木康夫 武田 哲 富田秀昭 西田政隆 濱野高志 増田俊樹 武藤伸悟 安原 猛 横村义彦	相原信夫 姉崎正一 小野澤克則 笠原行男 金子良光 木島重雄 黒須克仁 小島久幸 中野敦夫 中村武司 中村文男 原 靖 蛭川高鋭 山崎浩成	秋池正江 伊東修二 高橋幸一 林 法政 前島義邦 水野利男 南 絹代 吉橋 徹	石澤利一 江森 武 木村和吉 嶋田洋一 須永栄子 武田 哲 角田房司 戸井田浩 橋本泰久 陸名久好	大久保秀彦 大谷宏一 木本純二 菅根和也 土屋政信 寺山智久 中野敦夫 中村敏行 長谷部好一 原 靖 前島義徳 水野敦史	相談役 福島 昭 田代充雄 本塚雄一郎 木本英男  監事 櫻井則彦 竹村宗一  登録調査委員会 渡辺 実 木本英男
部員数	24	11	16	14	16	10	12	14	
当副支部長	小島周二	中村敏行	萩原直幸	堀野富士夫	萩原直幸	内田守一	小島周二	支部長	

商工会議所 商工会		深谷商業高校	
熊谷	原 靖	情報会計専攻科	
深谷	福島泰彦	消費税法	木本純二
深谷	高岡 洋	消費税法	小田部安彦
妻沼	戸井田浩	法人税法	増田俊樹
寄居	黒瀬 進	法人税法	森田正男
岡部	小林賢一郎		
川本	堀野富士夫		
大里	林 法政		
江南	水野利男		
豊里	小暮隆史		
花園	橋本則彦		
市民相談室		武蔵野銀行	
熊谷	曾根邦夫	熊谷	中村尚和
深谷	相原信夫	深谷	土屋政信
		寄居	橋本則彦